2021 年 3 月 22 日
株式会社みらいワークス
（証券コード：6563）

みらいワークス、大分信用金庫と業務提携
～大分信用金庫のお取引企業に向け、都市部副業人材活用を促進～

株式会社みらいワークス（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡本祥治、以下「当社」）は、大分信用金庫（本店：大分県大分市、理事長：和田政則、以下「だいしん」）と人材支援による地域企業の事業強化を目的とした業務提携契約を締結したことをお知らせいたします。また、今回のだいしんとの提携をもって、36の地域金融機関と地方転職・副業人材の活用を推進することとなります。



（左）大分信用金庫　理事長　和田政則氏　　（右）みらいワークス　代表取締役社長　岡本祥治

■だいしんとの提携の背景

だいしんは、創業以来、地域金融機関として、「だいしん」の3づくり（信用金庫の3つのビジョン）1.中小企業づくり、2.住民生活づくり、3.地域社会づくりの基本理念の下、「迷わず信用金庫する」をスローガンに掲げ、お客様の視点に立って、経営課題解決の提案に力を入れています。

当社は、地方中小企業で副業を希望する都市部人材約5,700名が登録する、副業マッチングプラットフォーム『Skill Shift』(https://www.skill-shift.com/)を運営し、地方中小企業と都市部の優秀な人材をマッチングさせ、新商品開発、マーケティング、販路開拓、業務改善等、さまざまな経営課題の解決をサポートしています。

地方中小企業は、人口減少による人手・人材不足という課題に直面していて、だいしんのお取引企業においても、この課題は深刻な状況です。今回、新たな施策として、『Skill Shift』を通して副業人材を活用することにより、各企業の成長、発展に寄与できると考え、本業務提携契約を締結いたしました。

今回の提携により、自らのスキルを地域貢献に活かしたいプロフェッショナル人材と、だいしんのお取引企業をマッチングすることにより、関係人口※1の創出・増加、人材流動化やスキルシェアにつなげ、日本経済の活性化に貢献して参ります。



なお、本業務提携が当社の業績に与える影響は軽微です。

※1 関係人口とは：移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々のこと。 出所：「総務省 地域への新しい入り口『関係人口』ポータルサイト」 https://www.soumu.go.jp/kankeijinkou/

≪大分信用金庫 概要≫

本社：	大分県大分市
代表者：	理事長 和田政則
設立：	1922年11月
資本金：	687百万円
URL：	http://www.oita-shinkin.co.jp/

≪株式会社みらいワークス 概要≫

本社：	東京都港区
代表者：	代表取締役社長 岡本祥治
設立：	2012年3月
資本金：	52,610千円（2021年2月5日時点）
URL：	https://mirai-works.co.jp
事業内容：	プロフェッショナル人材に特化したビジネスマッチング及び転職支援 登録プロフェッショナル32,000名、クライアント1,900社（2021年2月末時点）

【本件リリースに関するお問い合わせ先】
株式会社みらいワークス IR担当
メール：ir@mirai-works.co.jp